

平成 27 年 12 月 25 日（金）

【照会先】

雇用均等・児童家庭局 保育課

課長 補佐 田野 剛（内線 7925）

保育士対策係長 山本 大作（内線 7958）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3595)2542

### 「保育士確保集中取組キャンペーン」について

厚生労働省では、待機児童の解消を目指し、「待機児童解消加速化プラン」により、平成 29 年度末までに必要となる保育の受け皿を確保することとしておりますが、その確保には、保育を支える保育士の確保が必要不可欠です。

一方、平成 26 年度は約 14.6 万人分の保育の受け皿を確保しましたが、平成 27 年度はさらに約 11.7 万人分の保育の受け皿の拡大が見込まれており、また、平成 27 年 11 月の有効求人倍率も 2.09 倍（東京では 5.72 倍）を超えている状況にあり、保育士の確保が急務となっています。

このため、来年 4 月の保育士確保に向け、「保育士確保集中取組キャンペーン」を実施し、国や自治体を挙げて保育士の就職促進を集中的に行い、保育士確保を強力に進めてまいります。

#### 「保育士確保集中取組キャンペーン」の主なポイント

- 保育士資格をお持ちであって、現在、保育士として働いていない方等の掘り起こし及び就職あっせんを強化し、就職促進を図る

#### 【具体的な取組】

- ・リーフレットを活用した保育士への呼びかけ
- ・新規で保育士資格の登録をされた方への働きかけ
- ・指定保育士養成施設と連携した養成施設卒業生や卒業予定者への呼びかけ強化
- ・資格登録されている保育士に対する都道府県の保育士登録簿を活用した働きかけ
- ・短時間正社員制度の導入など、保育所の勤務環境改善に向けた働きかけ
- ・保育所 OG・OB への働きかけ
- ・厚生労働省 twitter など SNS を活用した情報発信
- ・保育団体と連携した保育士確保に向けた PR 活動の実施
- ・就職相談会と職場体験・再就職支援セミナー等の同時開催
- ・来年 4 月までの保育士確保が特に急務な保育所に対し、保育士・保育所支援センターが個別に就職希望の保育士を紹介
- ・ハローワークの保育士マッチング強化プロジェクトによる集中的支援

# 保育士確保集中取組キャンペーン

- 厚生労働省では、待機児童の解消を目指し、「待機児童解消加速化プラン」により、平成29年度末までに必要となる保育の受け皿を確保することとしているが、その確保には、保育を支える保育士の確保が必要不可欠である。
- 一方、平成26年度は14.6万人分の保育の受け皿を確保したが、平成27年度はさらに11.7万人分の保育の受け皿の拡大が見込まれており、また、平成27年11月の有効求人倍率も約2倍（最も高い都道府県では5倍以上）といった状況にあり、保育士確保が急務となっている。

来年4月の保育士確保に向け、「**保育士確保集中取組キャンペーン**」を実施し、国や自治体を挙げて保育士の就職促進を集中的に行い、保育士確保を強力に推進する。

## 掘り起こしの強化

- リーフレットを活用した保育士への呼びかけ
- 新規で保育士資格の登録をされた方への働きかけ
- 指定保育士養成施設と連携した養成施設卒業生や卒業予定者への呼びかけ強化
- 資格登録されている保育士に対する都道府県の保育士登録簿を活用した働きかけ
- 短時間正社員制度の導入など、保育所の勤務環境改善に向けた働きかけ
- 保育所OG・OBへの働きかけ
- 厚生労働省twitterなどSNSを活用した情報発信
- 保育団体と連携した保育士確保に向けたPR活動の実施



ハローワークへの就職申込や保育士・保育所支援センターへの登録

## 就職あっせんの強化

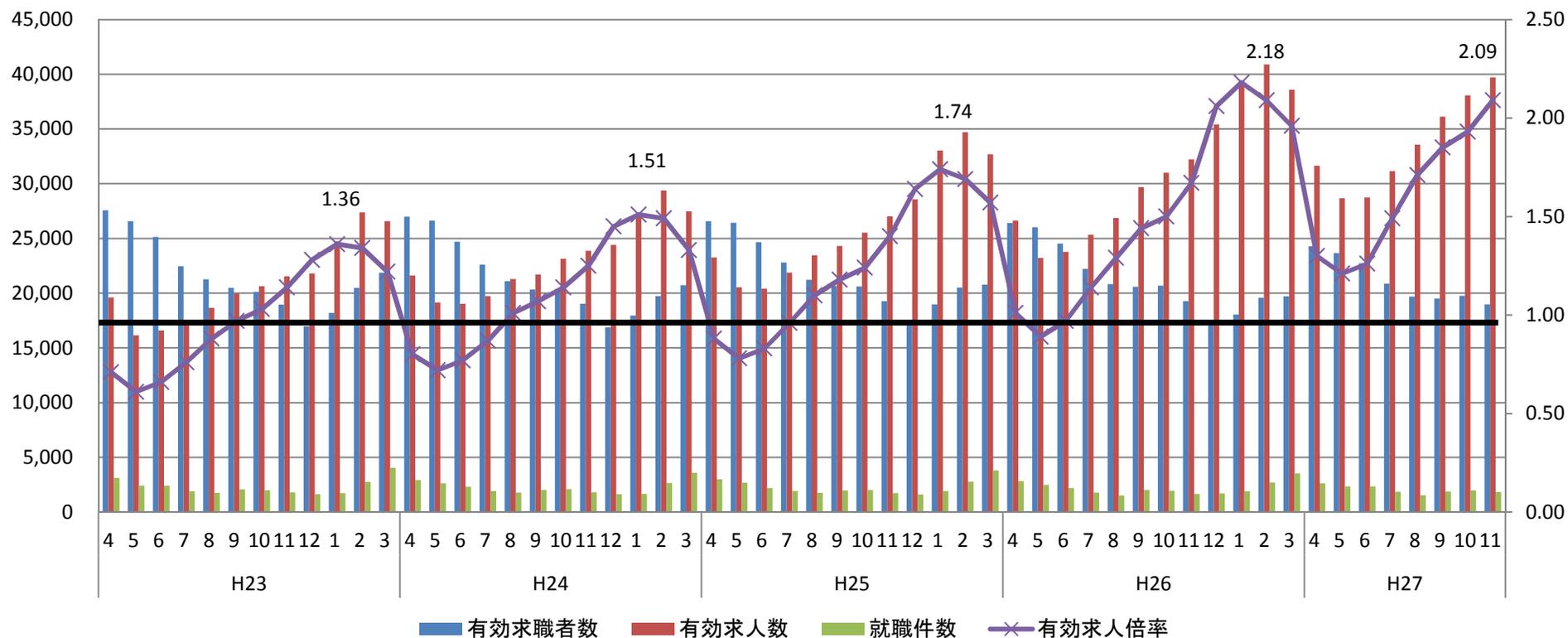
- 就職相談会と職場体験・再就職支援セミナー等の同時開催
- 来年4月までの保育士確保が特に急務な保育所に対し、保育士・保育所支援センターが個別に就職希望の保育士を紹介
- ハローワークの保育士マッチング強化プロジェクトによる集中的支援
  - ・年度内に充足が必要な求人提出保育所への事業所訪問等による個別フォローアップの集中的実施
  - ・就職面接会等の集中開催
  - ・保育士資格を有する求職者に対する保育求人情報の集中的提供



4月に向けた保育士の確保へ

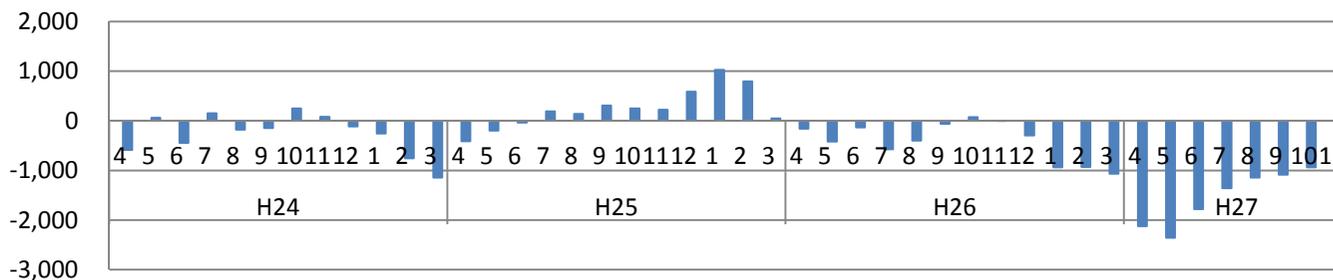
## 保育士の求人・求職の状況（全国）

- 保育士の有効求人倍率は、毎年1月頃がピークとなっており、平成26年12月～平成27年2月では2倍を超え、年々高くなる傾向。
- 平成27年11月には、保育士の有効求人倍率は2.09倍となっており、今後も例年より高い水準となることが見込まれる。



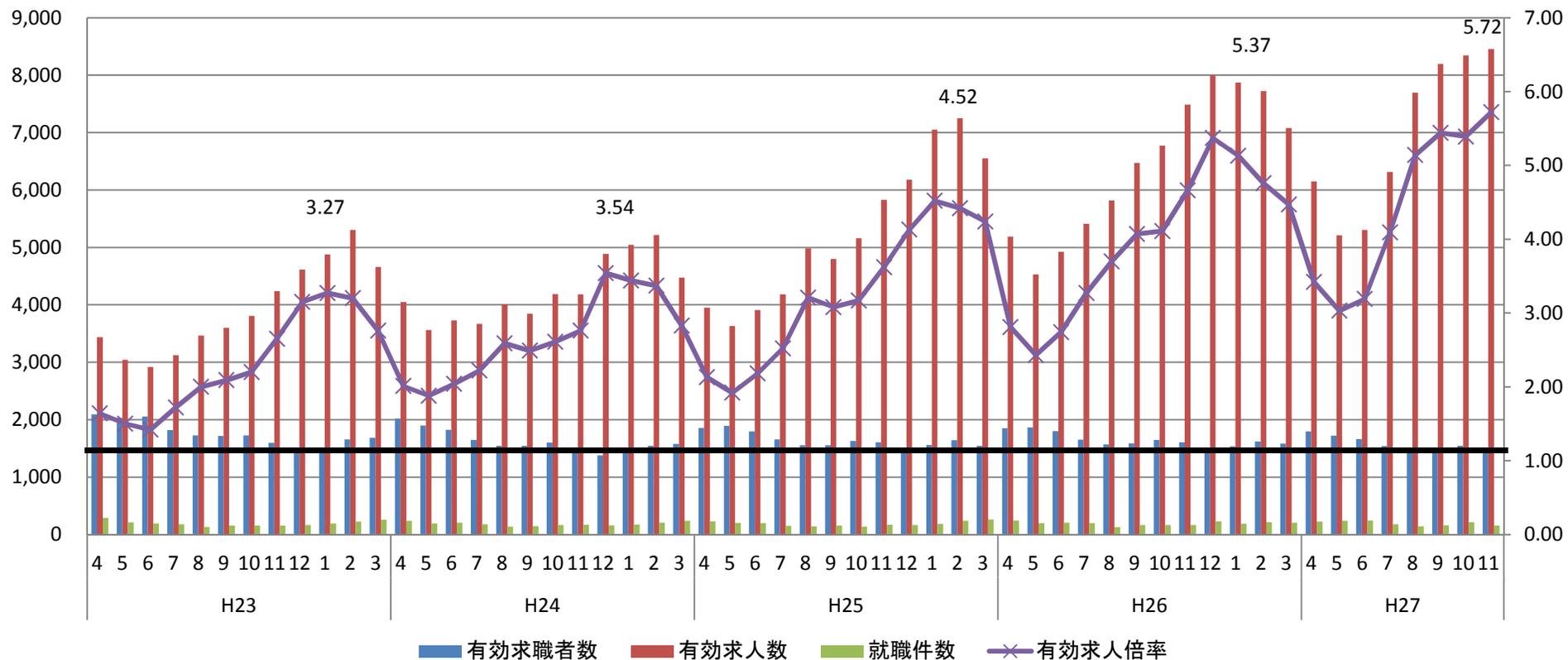
(出典)一般職業紹介状況(職業安定業務統計)(職業安定局)  
 ※各年度において最も有効求人倍率の高かった数値を記載

### 有効求職者数の対前年増減数(全国)



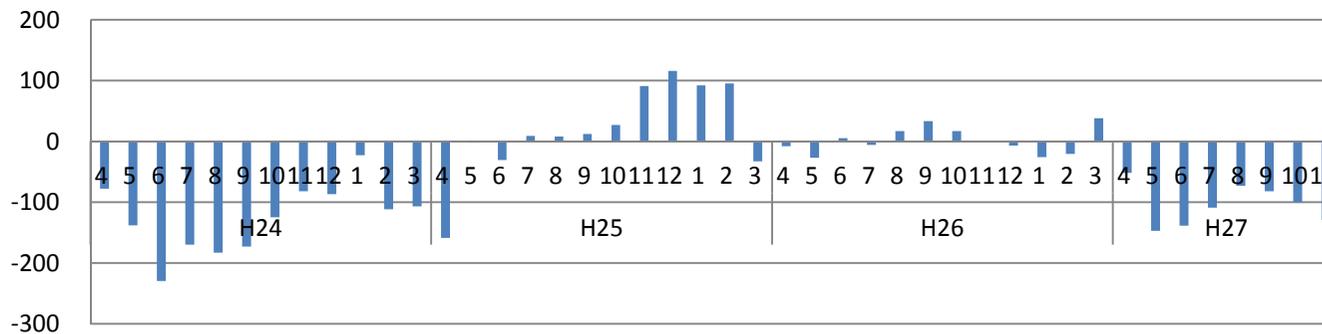
## 保育士の求人・求職の状況（東京都）

○ 東京都は、全国で最も保育士の有効求人倍率が高く、平成26年12月～平成27年1月、平成27年8～11月は5倍を超える状況。



(出典) 一般職業紹介状況(職業安定業務統計)(職業安定局)  
 ※各年度において最も有効求人倍率の高かった数値を記載

### 有効求職者数の対前年増減数(東京都)



# 平成26年及び平成27年における各都道府県別有効求人倍率等の比較（各年11月時点）

平成26年11月時点

	新規求職申込件数	有効求職者数	新規求人数	有効求人数	有効求人倍率
全国	3,989	19,257	11,672	32,238	1.67
北海道	205	968	425	1,176	1.21
青森	48	237	93	273	1.15
岩手	58	213	108	263	1.23
宮城	121	467	289	720	1.54
秋田	35	172	53	166	0.97
山形	51	194	67	232	1.20
福島	69	234	136	347	1.48
茨城	91	373	208	615	1.65
栃木	55	319	212	558	1.75
群馬	65	338	78	241	0.71
埼玉	164	952	471	1,932	2.03
千葉	143	712	287	941	1.32
東京	325	1,608	3,019	7,486	4.66
神奈川	197	1,041	1,024	2,220	2.13
新潟	99	362	211	557	1.54
富山	31	140	72	221	1.58
石川	36	139	97	302	2.17
福井	27	114	74	158	1.39
山梨	34	121	23	70	0.58
長野	60	303	92	282	0.93
岐阜	62	320	98	297	0.93
静岡	83	465	268	703	1.51
愛知	179	989	404	1,121	1.13
三重	33	203	112	288	1.42
滋賀	62	247	118	373	1.51
京都	93	476	194	525	1.10
大阪	282	1,354	931	2,558	1.89
兵庫	189	914	421	1,155	1.26
奈良	34	203	114	210	1.03
和歌山	27	128	83	175	1.37
鳥取	20	92	48	177	1.92
島根	23	112	56	167	1.49
岡山	86	331	108	352	1.06
広島	94	497	308	1,179	2.37
山口	57	242	63	178	0.74
徳島	22	119	79	210	1.76
香川	30	155	66	149	0.96
愛媛	44	233	78	216	0.93
高知	23	121	52	159	1.31
福岡	181	938	304	1,020	1.09
佐賀	43	190	48	130	0.68
長崎	55	284	79	253	0.89
熊本	85	414	127	420	1.01
大分	40	225	79	215	0.96
宮崎	56	233	122	315	1.35
鹿児島	104	465	129	465	1.00
沖縄	68	300	144	468	1.56

平成27年11月時点

	新規求職申込件数	有効求職者数	新規求人数	有効求人数	有効求人倍率
全国	4,348	18,971	13,966	39,695	2.09
北海道	223	998	435	1,326	1.33
青森	47	220	147	454	2.06
岩手	71	231	204	413	1.79
宮城	132	441	306	872	1.98
秋田	34	125	88	236	1.89
山形	52	191	126	305	1.60
福島	94	281	130	421	1.50
茨城	93	325	257	794	2.44
栃木	79	292	262	748	2.56
群馬	72	339	82	281	0.83
埼玉	212	940	699	2,524	2.69
千葉	131	681	538	1,491	2.19
東京	314	1,479	3,146	8,456	5.72
神奈川	194	1,023	1,093	3,072	3.00
新潟	105	353	257	593	1.68
富山	26	126	105	287	2.28
石川	27	147	69	240	1.63
福井	18	82	70	183	2.23
山梨	43	151	42	142	0.94
長野	77	303	145	358	1.18
岐阜	71	312	93	333	1.07
静岡	113	462	381	769	1.66
愛知	201	1,032	370	1,075	1.04
三重	36	191	113	289	1.51
滋賀	65	276	193	588	2.13
京都	83	455	227	699	1.54
大阪	268	1,373	892	2,726	1.99
兵庫	188	903	477	1,316	1.46
奈良	48	195	176	327	1.68
和歌山	25	125	104	407	3.26
鳥取	22	117	121	323	2.76
島根	29	120	106	202	1.68
岡山	88	325	199	493	1.52
広島	95	441	337	1,484	3.37
山口	67	276	103	266	0.96
徳島	27	115	80	231	2.01
香川	45	157	89	213	1.36
愛媛	51	204	130	331	1.62
高知	37	140	73	170	1.21
福岡	221	965	457	1,279	1.33
佐賀	56	195	93	217	1.11
長崎	61	256	124	389	1.52
熊本	115	379	219	536	1.41
大分	46	237	106	342	1.44
宮崎	53	234	147	445	1.90
鹿児島	104	454	189	521	1.15
沖縄	89	304	166	528	1.74

出典：職業安定業務統計

# 保育士・保育所支援センターについて

## 【目的】

保育士の専門性向上と質の高い人材を安定的に確保する観点から、潜在保育士の就職や保育所の潜在保育士活用支援等を行うことを目的とする。

## 【主な業務】

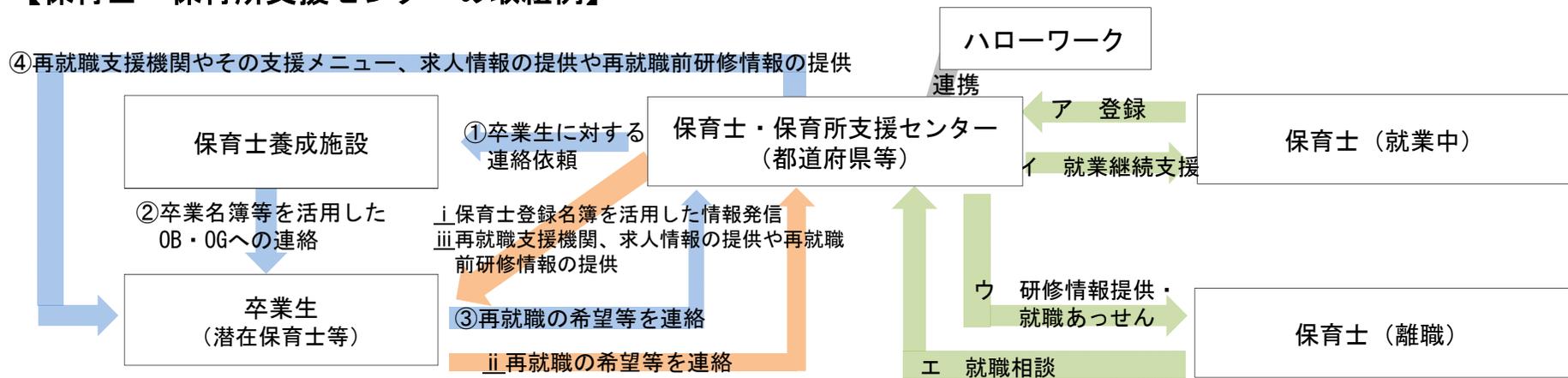
- ・ 対潜在保育士：再就職に関する相談・就職あっせん、潜在保育士の掘り起こし（保育士登録名簿を活用した情報発信等）
- ・ 対保育所：潜在保育士の活用方法（シフト、求人条件、マッチング等）に関する助言
- ・ 対保育士：保育所で働く保育士や保育士資格取得を希望する者からの相談への対応（職場体験など）
- ・ 人材バンク機能等の活用：保育所への就職・離職時等に保育士・保育所支援センターに登録し、①就業継続支援、②離職後の再就職支援（求人情報の提供や研修情報の提供）等を継続的に行うことのできる仕組みを構築

## 【設置状況】

35都府県（45か所）設置（H27.9現在）

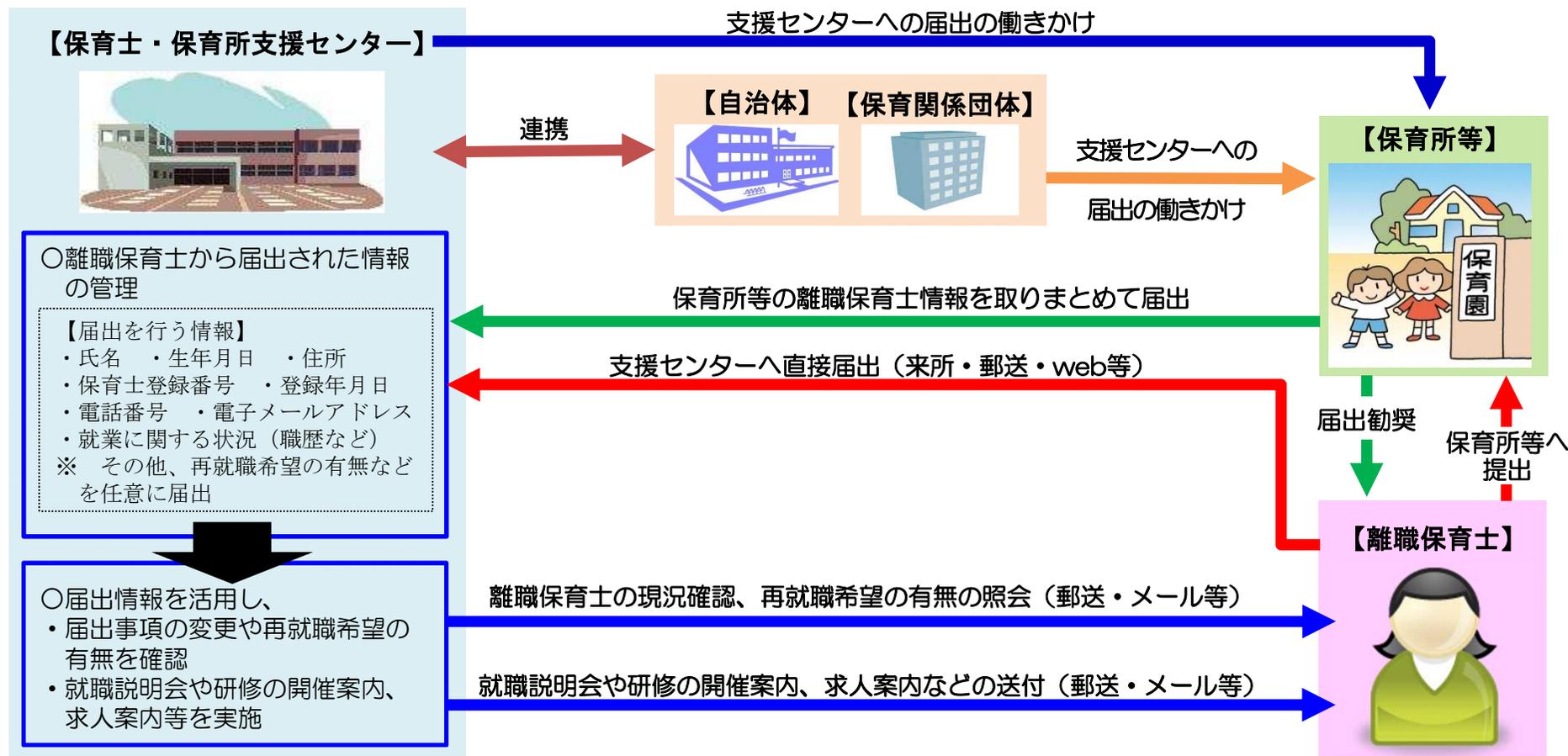
※都道府県・指定都市・中核市が直営又は民間団体等に委託して実施

## 【保育士・保育所支援センターの取組例】



# 保育所等を離職した保育士に対する保育士・保育所支援センターへの届出勧奨について

- 保育士・保育所支援センターは、保育士確保策の一つとして、潜在保育士への就職支援や保育所等に勤務する保育士・保育士資格取得希望者からの相談等を行うとともに、復職前の実技研修を実施することで潜在保育士の再就職を支援することを目的として、都道府県・指定都市・中核市が設置している。
- 更なる保育士確保の推進を図るため、自治体や保育関係団体との連携の下、離職保育士（保育所等を離職した保育士）が各種情報（氏名・住所・連絡先など）を保育士・保育所支援センターに届出することで、離職保育士の現況や再就職希望の有無の把握、研修案内・求人案内などの情報提供により、再就職に向けきめ細かな支援を行う。



# ハローワークにおける保育士マッチング強化プロジェクト

## ハローワークにおける重点取組

### ハローワークにおいて、求人・求職者の双方に対し保育士人材確保のために重点的な取組を実施

#### 1 未充足求人に対するフォローアップの徹底（対求人事業所）

求人受理後一定期間が経過するも未充足の保育士求人について、ハローワークが求人事業所である保育所を訪問し、求職者のニーズを踏まえた求人条件等への見直しに向けた相談・援助を実施。

#### 2 保育士としての就業意欲を喚起する求人情報等の提供（対求職者）

- 保育士求人への応募検討の契機となるよう、保育士としての就業意欲を喚起するため、研修等の開催スケジュール・内容や保育士求人に関する最新動向についての情報、地域の保育事情等を踏まえた保育士向けパンフレット等を求職者へ積極的に提供。
- 保育士の実情や魅力等を発信する機会として、保育所見学会や説明会の定期的な開催。

#### 3 保育所のニーズを踏まえた求人充足支援

- 小規模な面接会から複数の保育所による合同面接会といった大規模なものまで、求人充足に向けた効果的な方法を保育所個々のニーズを踏まえ検討し、実施。
- 求人条件等からみて、地域の保育士資格を所持している求職者では求人が充足しない場合には、他地域の労働局・ハローワークと連携し、同一労働市場圏広域マッチングを展開。

## ハローワークと都道府県・市区町村の連携強化

### 職業紹介を行うハローワークと保育所の整備を実施する都道府県・市区町村の連携強化

#### 1 連携により保育士確保が困難な地域を重点的実施地域として取組

都道府県・市区町村が保有する保育所整備予定地域や定員増加地域の情報（ハコの情報）に基づく、特に保育士の確保が必要な地域において、ハローワークが保育所整備等と連動しつつ、保育士のマッチングを重点的に実施。

#### 2 都道府県・市区町村が実施している研修等の情報をハローワークに提供し、求職者に対する情報発信を強化

都道府県・市区町村が、保育士資格を持っている者を対象として自らが主催している研修等に関する情報をハローワークに提供する体制を整え、ハローワークにおいて研修等情報を必要としている保育士資格を持つ求職者に対し的確に情報を提供し、研修等への参加を勧奨。

#### 3 保育士としての勤務に結びつくセミナーの開催

- 労働局・ハローワークや都道府県・市区町村が実施する就職支援セミナー等再就職のための各種イベントの開催に当たって相互に連携して、地域における保育所整備等に関する情報や最新の保育士の実情、保育士求人に関する最新動向等を同時に説明する機会を積極的に設定。
- ハローワークにおいて、事業主（保育所）向けセミナーを開催するなどにより、保育士が応募しやすい求人条件などの求人・求職の最新動向やマッチングの好事例について情報提供する。また、セミナーは、都道府県（保育士・保育所支援センター等）が実施する保育所の管理者に対する雇用管理の研修と連携して開催することで、人材確保と定着を支援する。

#### 4 ハローワークと保育士・保育所支援センター等における求職者の共同支援

ハローワークの保育士資格を持っている求職者のうち、「保育」に対する責任の重さや保護者との関係等保育士ならではの悩みによって保育士としての就業を希望しない又は保育士としての就業経験がない者等を、ハローワークと保育士に対する専門性（保育の仕方や方針等）を活かした職業相談等を行う保育士・保育所支援センターにおいて共同で支援することで、求職者が抱える課題を解決。